

# エビネ

# ラン科

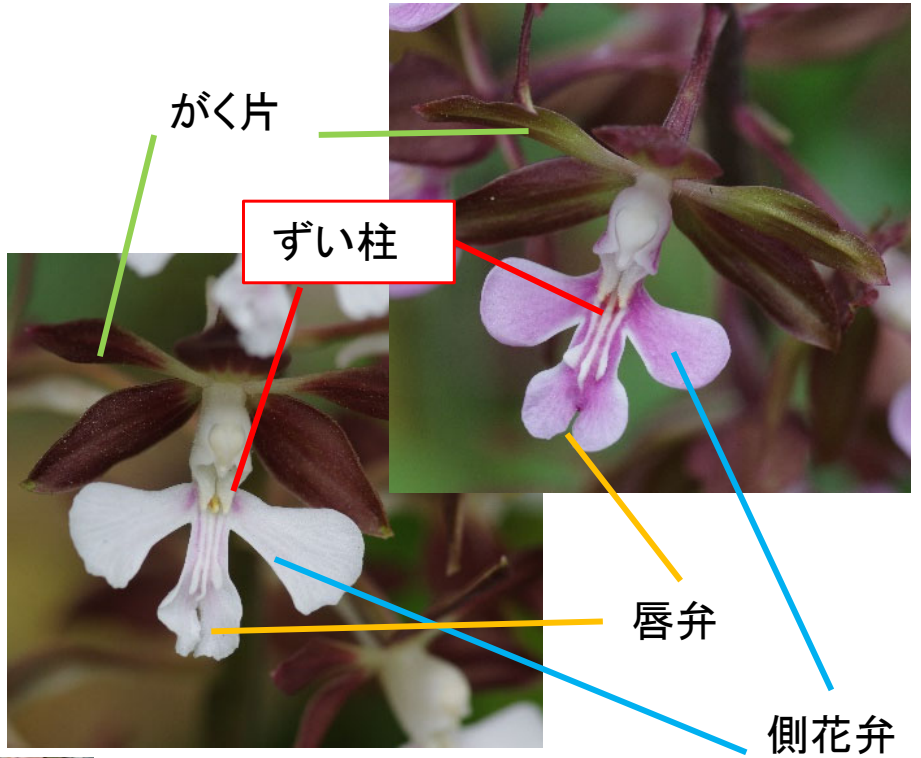
山野の林内や竹林などに生える。  
偽球茎は球状で、数珠のように横に連なっている。この形を海老に見立てて「海老根」の名がついた。

園内の花期は 4月下旬前後から5月上旬頃。



※偽球茎：茎の節間から生じる水や養分の貯蔵器官で、ラン科によく見られる

花弁(側花弁と唇弁)の色は普通、白色か淡紫色。  
中央に雄しべと雌しべが合着したずい柱と呼ばれる器官をもつ。ずい柱は主にラン科に見られる構造。



実(12月)

実の中の種子

秋から冬にかけて実が熟すと裂け、風散布により種子を飛ばす。  
実の内部にはほこりのようなごく小さな種子が無数に詰まっている。